

## 令和元年度公益財団法人高知県スポーツ協会事業計画

### 基本方針

平成31年4月1日より名称を公益財団法人高知県スポーツ協会に変更し、本年度は、今まで以上に公益性と透明性を高め、本県スポーツの統括団体としてスポーツの果たす社会的役割の重要性を認識するとともに、関係機関との連携を一層密にして加盟団体とも寄り合いながら本県スポーツの推進と県民の体力向上に寄与することを目的とする。

### 重点努力目標

- 1 第2期高知県スポーツ推進計画 Ver 2に基づき、県との連携体制をさらに強化し、競技力の向上に努める。特に、選手強化・育成事業に関しては、「全高知チーム」を更に拡大し、全国トップレベルの指導者を招き質の高い合同練習を行うとともに、各競技団体の強化計画が着実に進められるよう配慮する。また、強化活動が困難な団体に対し、組織支援のサポートをすることで円滑な活動へ繋がるよう努める。
- 2 国体をはじめ主要な大会を見据えた段階的な目標を明確にし、その目標に向けた取り組みを分析・評価し、効果的な対策が着実に実行できるよう、PDCAサイクルをもう一段徹底していく。また、優秀な指導者や優秀なチーム（選手）との交流やジュニア選手・高校生・女性アスリートなどの「普及・育成・強化」のため強化費の積極的な活用を図る。
- 3 県民一人ひとりがスポーツに親しむことのできるスポーツ参加の拡大については、地域スポーツハブを更に立ち上げ、総合型地域スポーツクラブと共に、より幅広い年代の方々にスポーツ活動の機会を提供できるよう各地域におけるスポーツ振興に努める。
- 4 春野総合運動公園内に整備された「高知県スポーツ科学センター」において、スポーツ医科学の専門的なスタッフから、選手の怪我や故障を未然に防ぐための指導や、競技の特性に応じて選手のパフォーマンス向上につながるためのサポートを受け、健康管理及び科学的トレーニングが有効に実践できるよう努める。

### 事業内容

※（令和元年度予算額）【平成30年度最終予算との差額】

#### I. 国民体育大会支援事業【公1】（297,696千円）【+52,900千円】

日本国民のスポーツの祭典である国民体育大会の四国ブロック大会や本大会に監督・選手を派遣することにより、競技力の向上を図り、その活躍により、県民の希望と活力に満ちた生活に寄与する事業である。このため、「国民体育大会派遣事業」と「選手強化育成事業」を実施する。

##### 1. 国民体育大会派遣事業（73,549千円）【+4,401千円】

「本大会」「冬季大会」（ブロック大会を含む）へ監督及び選手等を派遣するとともに、派遣に伴う諸事業を実施する。